

公益財団法人川崎市生涯学習財団 令和5年度 事業報告

公益財団法人川崎市生涯学習財団が定款第4条に基づき実施した令和5年度の事業実績は以下のとおりである。

I 公益目的事業

1 生涯学習に関する学習機会及び情報の提供並びに活動支援事業(公1)

(1) 生涯学習に関する学習機会提供事業(定款第4条第1項第1号)

①かわさき市民アカデミー協働事業

「かわさき市民アカデミー」は、高い専門性を備えた継続的で系統的な学びの場であり、川崎市が全国に誇れる市民大学である。当財団は、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミーとの協働事業として、会場の確保や事業広報等で協力し、その活動を支援している。

ア) 会場の確保

生涯学習プラザ施設提供	671 件
新百合トウェンティワンホール施設確保	168 件 3,013 千円

イ) 事業広報協力

受講生募集チラシ印刷及び新聞折込み費支援 2回(前・後期) 3,013 千円

ウ) 三者連絡会議の主宰

かわさき市民アカデミーの運営について共通理解を図ると共に、課題解決に向けた協議を行う場として、川崎市生涯学習財団、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー、かわさき市民アカデミー学長・副学長による三者連絡会議を主宰した。

	5年度	4年度	3年度
回数	3	3	4

【参考】

「かわさき市民アカデミー」

ア) 会員・聴講生の受講者数

	5年度	4年度	3年度
会員	3,670	3,817	3,748
聴講生	2,106	1,870	1,726
合計	5,776	5,687	5,474

イ) 講座・ワークショップ等開設数

	5年度	4年度	3年度
講座等開設数	108	106	105

ウ) 主要行事

○開講式

	5年度	4年度	3年度
参加者数	116	62	139

○フェスタ'23 (開学30周年を祝うイベント)

	5年度	4年度	3年度
参加者数	603	495	中止

○受講生のつどい

	5年度	4年度	3年度
参加者数	70	88	52

②青少年学校外活動事業

ア) 川崎市青少年地域間交流事業

川崎市の子どもたちが、友好自治体等との交流を通して豊かな自然や文化等にふれ、地域の人々との友好交流を深め相互理解を促進することにより、心身ともに健全な青少年を育成することを目的として、「ふれあいサマーキャンプ」と交流自治体である古座川町の青少年受入を実施している。

川崎市教育委員会、一般財団法人川崎教職員会館、当財団の三者主催による事業であり、市内青少年関係団体、学校関係団体、行政関係者等を委員として構成する実行委員会を組織している。当財団は、実行委員会の事務局として、交流事業の企画立案等の事務を担っている。

令和5年度については、計画通り岩手県花巻市、長野県富士見町、和歌山県古座川町、島根県益田市の4コースで実施した。また、古座川町からの受入事業も実施することができた。

○ふれあいサマーキャンプ

	5年度	4年度	3年度
参加者数合計	103	75	中止
ア 岩手県花巻市	20	19	中止
イ 長野県富士見町	40	37	中止
ウ 和歌山県古座川町	24	中止	中止
エ 島根県益田市	19	19	中止
引率者合計	30	20	中止

○交流自治体 (古座川町) の青少年受入

	5年度	4年度	3年度
受入児童数	8	中止	中止

イ) キッズセミナー

認定NPO法人教育活動総合サポートセンターとの連携・協力事業として、小学校3年生から6年生を対象に、夏季休業中に体験活動等を通して新たな興味・関心を喚起しながら、学習活動の充実を図ることを目的に実施している。

令和5年度については、市立小学校の夏季休業開始に合わせ4日間16講座を開催した。

期 間：令和5年7月24日(月)～7月27日(木)の4日間

内 容：国語など16講座

対 象：生涯学習プラザに通うことのできる市内在住の小学校3年生から6年生

講 師：主に認定NPO法人教育活動総合サポートセンターに登録している教職経験者

	5年度	4年度	3年度
受講登録者数	217	241	316
延べ受講者数	481	463	661

ウ) 子ども陶芸教室

生涯学習プラザ陶芸室で陶芸を学ぶ市民（陶芸教室受講生）のボランティア活動を促進するため、小学校5年生～中学校2年生を対象に実施している。

令和5年度は、定員を20名に戻して実施した。

	5年度	4年度	3年度
参加者数	20	15	15

③生涯学習プラザ施設提供事業

生涯学習プラザの施設(会議室、活動室、フィットネスルーム、多目的ルーム等)を年間にわたって広く学習機会の場として貸館提供している。

令和5年度についても、引き続きコロナ禍であったが、施設・設備の整備・充実により「施設が新しくなった」「使いやすくなった」と好評で利用件数合計は8,304件となり、これまでの最高件数となった。

	5年度		4年度	3年度
	件数	稼働率 (有料稼働率)	件数	件数
401大会議室	437	41.6% (13.2%)	466	392
301会議室	517	49.2% (16.2%)	503	475
303会議室	464	44.1% (31.2%)	462	438
201会議室	465	44.2% (23.3%)	448	373
202会議室	605	57.6% (43.3%)	555	471
101活動室	645	61.4% (56.3%)	589	558
B1実習室	386	36.7% (—)	316	318
402 フィットネスルーム	1,708	81.3% (61.5%)	1,634	1,537
302多目的ルーム	1,571	74.7% (71.7%)	1,607	1,589
203活動室	1,506	71.6% (63.1%)	1,555	1,480
合計	8,304		8,135	7,631

※各会議室、101活動室、B1実習室の利用件数は午前・午後・夜間を各1件として積算。

※402フィットネスルーム、302多目的ルーム、203活動室は2時間単位を1件として積算。

(成果・課題等)

- かわさき市民アカデミーの受講者数については、徐々に回復しているが、これまでの会員が聴講生に移行している傾向にあり、大きな受講者数の増加にはつながらない状況である。新聞折込による広報は、経費上昇にあっても部数など従来どおりを維持した。
- 川崎市青少年地域間交流事業については、4コース(花巻市・富士見町・古座川町・益田市)を計画し、実施した。富士見町については、参加児童の健康面の負担やバスの確保を考慮し、2泊3日とした。受入においてもコロナ禍以降4年ぶりに古座川町から8人の児童を受け入れることができた。
令和6年度についても、諸物価高騰等による旅費の値上げを考慮し、泊数を減らすなどしながらも活動の質を落とさない日程を工夫しながら準備を進めている。
- キッズセミナーについては、16講座を実施した。令和4年度に比べ、受講登録者数は1割程度減少したが、延べ受講者数は若干増加した。
なお、子ども陶芸教室についてもコロナ禍以前の定数に戻し、計画通り実施した。
- プラザ施設提供事業については、ロビーの案内表示板をデジタルサイネージ化したことで、行事予定が見やすくなり、窓口への問い合わせが減少した。館内外の照明器具をLED化したことにより、会議室等の机上や黒板が明るく見やすくなったと利用者に喜ばれた。また、202会議室に移動鏡を設置したことで、フィットネスの利用促進につながった。

(2) 生涯学習に関する活動支援事業 (定款第4条第1項第2号)

① シニア活動支援事業

シニア世代を対象に、これまで培ってきた経験や知識及びかわさき市民アカデミー等で学んだ学習成果を、活力ある地域社会づくりや学校支援に生かすことを目的に実施している。

ア) 生涯学習ボランティア養成・派遣

小学校 PC 活用授業ボランティアの養成講座を2日間の日程で2月に実施した。

(ボランティア養成講座)

	5年度	4年度	3年度
講座修了者合計	12	48	32
小学校PC活用授業ボランティア	12	11	5
ICT活用ボランティア	—	37	21
保育ボランティア	—	中止	6

(ボランティア派遣)

	5年度	4年度	3年度
派遣延べ人数合計	160	142	147
小学校PC活用授業ボランティア	92	44	66
保育ボランティア	—	0	中止
環境学習ボランティア	52	80	64
陶芸ボランティア	16	18	17

イ) 市民アカデミー地域協働講座

学習した知識・経験を活かし地域貢献をめざす目的で、認定 NPO 法人かわさき市民アカデミーと協働で大学等高等教育機関・地域団体・企業等と連携した講座、ボランティア活動につながる講座等を開講している。

令和5年度についても、引き続き受講生増をねらい、10 講座のうち半分の5 講座をオンライン・オフライン併用で実施した。

		5年度	4年度	3年度
参加人数合計		375	325	259
前期	講座数	5	5	5
	参加人数	218	184	149
A 「3歳～6歳の子育て」応援講座(短期…5回) B こころの健康学 ～認知行動療法的アプローチによるこころのスキルアップ～(短期…5回) C 変わるマネー環境に対応する術を楽しく学ぼう(短期…3回) D 地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その25(長期) E かわさきのまちづくり～過去・現在・未来～(短期…5回)				
後期	講座数	5	5	4
	参加人数	157	141	110
A ウォーキングを科学する ー詳しく知って楽しいスポーツ健康ウォーカー(短期…5回) B 傾聴ボランティア養成講座(長期) C 地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その26(長期) D 「かわさき起業家オーディション」からまちづくりを!(短期…3回) E 60代以降はもちろん50代でも早すぎない! 人生100歳時代 いきいきシニアライフ講座 第一期(短期…5回)				

※長期は10回、短期は3回または5回の講座

ウ) シニア活動講演会

シニア世代が地域でいきいきと活動し生活するための課題について考える機会とすべく、中原市民館との共同主催事業として講演会を開催している。

開催日：令和5年9月29日(金)

テーマ：「シニアからの俳句の楽しみ方とメリット」

講師：尾崎 竹詩 氏

	5年度	4年度	3年度
参加者数	45	77	66

②その他支援事業

ア) ランチタイムロビーコンサート

市民の音楽活動への支援と鑑賞の機会として、市内を中心とした音楽活動に取り組むグループ等を対象に、生涯学習プラザ1階ロビーを演奏会場として定期的に提供している。

令和5年度については、席数をコロナ以前に戻し、広報活動を強化した。

	5年度	4年度	3年度
開催数	12	12	9
延べ来場者数	790	495	360

イ) ミミケロ子育ておしゃべり広場（旧：なかはらママカフェ in 生涯学習プラザ）

中原区役所との共同主催事業として、生涯学習プラザ1階活動室及びロビーを子育て中の市民が気軽に立ち寄り交流できる場として提供し、区の子育て施策推進に協力している。

	5年度	4年度	3年度
開催数	9	10	9
延べ参加者数	176	168	122

(成果・課題等)

- 生涯学習ボランティア養成については、PCボランティアで定員の倍以上の応募があった。ボランティア派遣では、令和2年度から開始されたGIGAスクール構想に伴う学校の対応が過渡期にあり、PCボランティアの依頼が低迷していたが、令和5年度は低学年を中心に要請が徐々に増えてきている。環境学習ボランティアについては、学校からの要請が伸びず、令和4年度の活動実績に届かなかった。
- 市民アカデミー地域協働講座については、10講座のうち半分の5講座でオンラインを併用し実施した。来場することなく気軽に受講できる講座になったことで、令和4年度よりも15%ほどの受講生増加につながった。
- シニア活動講演会は、オンラインは併用せず、会場での開催としたためか、令和4年度の受講者数の約6割に減少した。
- ランチタイムロビーコンサートについては、新型コロナウイルス等感染症の拡大防止対策で減らしていた席数を従来に戻した。正面玄関に告知看板を設置、プログラムの近隣町内会への配布など広報活動を強化し、参加者が大幅に増えた。
- ミミケロ子育ておしゃべり広場については、中原区役所と連携を図りつつ、計画通りの回数を実施できた。

(3) 生涯学習に関する情報収集、情報提供及び調査研究事業（定款第4条第1項第3号）

①生涯学習情報の収集および掲載並びに学習相談

市民に幅広く情報の提供を行うため、生涯学習に関わる施設・諸事業や人材・団体等の情報収集を行い、当財団ホームページ「かわさきの生涯学習情報」に掲載している。これらをもとに市民からの生涯学習に関する相談にも対応している。

令和5年度も、各種団体や機関で行われる講座やイベントの開催が多くあり、それらの開催情報を丁寧かつ積極的に収集し、掲載を行った。また、情報元の団体が希望する場合には、神奈川県情報システム「プラネットかながわ」に情報を提供したが、8月末をもって「プラネットかながわ」の運用が終了となり、当財団からの情報提供も7月末で終了となった。神奈川県生涯学習情報サイトとして、新たに「学び style かながわ」が開設され、川崎市の生涯学習情報及び生涯学習に関する問合せ先の案内として、当財団ホームページと「指導者・人材情報」、「団体・グループ情報」のリンクが掲載されている。

	5年度	4年度	3年度
講座・イベント情報掲載数	2,343	2,527	2,161
指導者・人材情報掲載数	320	297	273
団体・グループ情報掲載数	315	299	275
生涯学習関係相談件数	112	92	77
「プラネットかながわ」情報提供数 (7月末で事業終了)	127 (7月末)	610	526

②生涯学習情報誌による情報提供

生涯学習情報誌「Stage Up(ステージアップ)」により市民や団体・グループの活動、財団や市民アカデミー主催の講座やイベント、生涯学習関連施設等を紹介し、生涯学習に関する周知と啓発を図った。

	5年度	4年度	3年度
発行部数（A4判 8ページ）	1回7,500部	1回7,500部	1回5,000部
発行回数	年4回(季刊発行)	年4回(季刊発行)	年4回(季刊発行)
配布先数 生涯学習関連施設及び 金融機関などの民間施設	735	740	740

③ICT活用による情報提供

当財団のホームページは「ア 個人や各種団体が行う生涯学習情報の収集・発信」、「イ 財団が行う生涯学習情報の発信」、「ウ 生涯学習に取り組む場(プラザ貸館等)の情報発信」が主な内容であるが、ICTの特性のひとつである「多様で大量の情報を収集、整理・分析、まとめ表現することなどができ、カスタマイズが容易である」という強み生かして、その時々に必要なと思われる情報を収集・整理し「特集」として情報を提供することに力を入れた。

以前の特集として好評であった「夏バージョン 大きな公園・特徴のある公園」は、市の施策として活用が始まっている FUSO グリーンガーデン(平間配水所跡)・KOSUGI iHUG(総合自治会館跡)・フロントタウン生田(生田浄水場跡)などの情報をプラスし、「夏休みだから いきたい!したい!」に内容を更新させた。「子どものための夏の講座・イベント情報」を除いた11本の特集が表示された回数は年間平均1,093回である中、市内で行われるイベント情報の更新を重ねた「子どものための夏の講座・イベント情報」は表示された回数が5,240回を記録した。また、令和6年度の「川崎市 市制100周年」と「全国都市緑化かわさきフェア」を盛り上げるためのページ「川崎市 市制100周年記念イベント紹介」のページの更新を続けた。

ア) ホームページの活用

	5年度	4年度	3年度
更新回数	1,414	1,384	1,293
セッション数	376,225	263,434	215,584

イ) メールマガジンの登録・配信

	5年度	4年度	3年度
配信回数	12	12	12
登録者数	304	285	274

④その他の情報提供

ア) かわさき FM による情報提供

毎月第1木曜日を基本にかわさき FM に出演し、財団や指定管理施設、市民アカデミー等の最新情報を市民に提供している。

	5年度	4年度	3年度
出演回数	12	12	12

イ) ごえん楽市

公益財団法人かわさき市民活動センターが主催する「ごえん楽市」で財団の活動や生涯学習に関する情報を市民や活動団体等に提供している。

令和5年度については、11月18日に公益財団法人かわさき市民活動センターと中原市民館で開催され、64団体が参加し、当財団はパネル出展で参加した。

ウ) まちのひろばフェス

川崎市市民文化局が主催の「まちのひろばフェス」が12月2日川崎市役所本庁1階アトリウムで開催され、21団体が参加し、当財団はパネル出展で参加した。

エ) 市民活動ポータルサイト

公益財団法人かわさき市民活動センターが運営している「かわさき市民活動ポータルサイト」に登録更新し、財団の情報を公開した。財団ホームページにリンクしており、広報活動の一環として今後もつなげていく。

オ) 地域情報誌等のメディアの活用

他団体のホームページや情報誌、地域情報誌等に情報を提供して事業の周知を図っている。

カ) 生涯学習財団公式 X の開設

X (旧 Twitter) を活用した講座・教室の募集、施設利用に関する情報を発信した。

⑤生涯学習情報に関する調査・研究事業

生涯学習に関する調査研究のため、毎月1回（8月を除く）広報推進会議を開催し、生涯学習情報の収集方法や情報発信等について研究している。併せて、情報誌(Stage Up)の編集会議なども行い、生涯学習情報を丁寧かつ迅速に提供できるよう検討に努めた。

(広報推進会議)

	5年度	4年度	3年度
回数	11	11	11

(ウェブアクセシビリティの対応)

誰もが利用しやすいホームページをめざし、最新の基準である JIS X8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第3部：ウェブコンテンツ」の適合レベル AA 準拠を維持することができた。

(成果・課題等)

- ・「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」「講座・イベント情報」については、市内各施設に配架しているパンフレット等による周知だけでなく、ごえん楽市(市民活動センター主催)や、まちのひろばフェス(川崎市市民文化局主催)に参加し、直接各種団体に情報掲載を働きかけたこと等も、登録・掲載件数の増加につながった。学習相談についても、登録方法に関する問い合わせや、登録者への問い合わせなどが増えた。イベントや講座などの主催団体から、生涯学習プラザ情報コーナーにチラシ配架を希望する声も多く、配架と共にホームページ「講座・イベント情報」への掲載を案内することができた。
- ・生涯学習情報誌「Stage Up(ステージアップ)」は、季刊の情報誌として年4回各7,500部を発行し、市民にとって身近に感じられるよう市内で活動するグループ・団体、市内の生涯学習関連施設を紹介した。
コロナ禍では多くの人で賑わう場所など取材対象としてためらわれたが、新型コロナが5類に移行した5月以降、そういった場所も取り上げることができるようになった。読者クイズに応募するための二次元コードを掲載したことで、応募件数がこれまでの1.5～2倍程度増加し、記事の感想・意見も多く得ることができ、今後の参考になった。
- ・令和5年度も、全ての月で令和4年度のセッション数を大きく上回り、各月の前年比増加率は30%を超えた。泳力向上プロジェクトの受注による増加のみならず、新たな訪問者が増えていることを示している。「対象と時期を明確にした特集」が新たな訪問者を開拓していることがうかがえる。アクセス状況を調べると、「指導者やサークルを求める訪問者」や「ハイキングコースを紹介する過去の特集」の閲覧が増えている。これは、新型コロナによる規制が緩和され、日常が戻ってきたことも要因の一つだと思われる。
- ・かわさきFMの放送については、1回の放送内容を充実させるために、1回の放送につき1つの事業を紹介することとした。文化教室・スポーツ教室・陶芸教室・アカデミー講座など、各種事業内容を丁寧に紹介することで効果的な広報につながった。
- ・情報発信の多様化の取り組みの一環で、SNSの活用としてX(旧Twitter)を11月から利用開始し、職員による発信体制も確立した。

2 生涯学習関連施設管理運営事業（公2）

（1）指定管理2施設の管理・運営（定款第4条第1項第4号）

川崎市の指定管理施設をNPO法人等と共同運営事業体を構成して、適切な施設運営により生涯学習の裾野を広げている。

<大山街道ふるさと館> 指定管理期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日

令和5年度は第4期指定管理期間の5年目。認定NPO法人教育活動総合サポートセンターとの共同運営事業体で管理・運営を行った。

二子・溝口は江戸期、東海道の脇往還（大山街道）の宿場町として大いに賑わった古い歴史をもっている。ふるさと館は、こうした大山街道や地域の歴史、民俗に関する展示や地域ゆかりの文化人に関する展示等を行うとともに、大山街道や高津地域等に関する講演会や講座を開催し、高津区民はもとより川崎市民の子供から高齢者までを対象に、地域の生活・文化などの理解と地域への愛着心を高めることに努めている。これまでの講座等を継承・発展させ、施設面での改善等も進めている。

ア) 施設利用状況

	5年度	4年度	3年度
貸館利用者数	32,732	36,404	29,768
貸館利用件数	2,189	2,361	2,044
総利用者数	60,841	64,068	59,668

イ) 展示室入場者数

	5年度	4年度	3年度
延人数	10,529	11,755	8,035
開室日数	339	339	341

ウ) 事業実施状況

◆博物館事業	5年度	4年度	3年度
常設展入場者数			
大山街道－二子・溝口宿－ ～ふるさとの歴史・民俗・生活展～	2,385	2,330	1,719
企画展入場者数			
第1回 4月29日～6月14日 「藤田正俊切り絵展」－かわさき私景－	987	1,287	2,077
第2回 6月16日～6月18日 「ふれあいクラブ高津 趣味の作品展」 ～高津区老人クラブ連合会作品展～	895	525	中止
第3回 6月24日～9月3日 「昔のくらしと道具たち」－衣・食・住の移り変わり－（市民ミュージアムとの共催）	2,349	3,062	2,207
第4回 9月9日～12月25日 「高津で生きた女性たち」	3,121	3,471	1,673

第5回 3月1日～3月7日 「地域が創出するカルチャー展」 ～趣味が創り出す美と感動の世界～	792	1,080	359
企画展記念講演会			
第1回企画展記念 4月30日 「藤田正俊切り絵ワークショップ」	11	24	34
第4回企画展 記念講演会 11月3日 「近代日本と高津の女性」	31	34	31
ミニ企画展（スロープ展示）			
大山街道宿場めぐり展 ①「国分」4月1日～4月30日 ②「厚木」9月6日～10月31日 ③「伊勢原」3月1日～3月31日			
切り絵展(青木幸夫氏) ①「心動かされた御仏、風景、そして…」5月1日～6月30日 ②「心に残ったものたち」11月1日～12月25日			
ミニ市民ギャラリー 「川崎市を支える鉄道(エゾゼミ電車区)」7月1日～7月31日、1月5日～2月5日 「パステル火曜会作品展(パステル火曜会)」8月1日～8月14日 「高津パステル作品展(高津パステル)」8月22日～9月4日、2月6日～2月20日			
「川崎市 市制100周年記念 白黒写真カラー化プロジェクト 巡回展」12月2日～12月17日			
「子ども探検クラブ作品展」12月～3月			
「高津のまちアーカイブ展示」3月1日午後～3月7日			
オリジナルDVD放映「魅力がいっぱい大山街道～二子・溝口をあるく～」等			
収蔵品（古文書等）の収集、保存・管理、活用			
大山街道なんでも相談（レファレンス対応、展示案内、資料提供等）			

◆歴史文化探究事業	5年度	4年度	3年度
街道学習講座「なるほど！歩いて楽しい大山街道」			
春季 ①4月22日 ②5月13日 ③6月17日	80	延べ84	延べ31
秋季 ①10月7日 ②10月21日 ③11月25日	73	延べ84	中止
ふるさとまち歩き講座			
第1回 5月27日 多摩川沿い・二ヶ領用水沿い「瀬田・諏訪・北見方・二子塚を歩く」	27	25	25
第2回 10月28日 「上作延を歩く」	25	22	次年度へ延期
ふるさと探究講座			
第1回 11月12日 「明治初期の貨幣問題」 —ふるさと館所蔵史料から—	23	34	36
第2回 12月17日 江戸・明治時代における商品生産と流通 —大山街道をって—	32	41	34
第3回 1月13日 「江戸時代の参詣を描いた浮世絵たち」 《藤沢市所蔵浮世絵から》	29	30	29

子ども大山街道探検クラブ	延べ190 (20)	延べ141 (15)	延べ174 (24)
活動内容:大山街道の探検、二ヶ領用水清掃、夏休み自由研究、高津警察署訪問など年13回開催 ※高津図書館での子ども探検クラブ作品展示会は6/29～7/10に開催(高津図書館共催)			
ふるさと子ども出前授業	350	395	379
東高津小(12/5)、坂戸小(-)、久地小(-)、久本小(-)、高津小(2/27)			
夏休みふるさと発見講座 「昔の道具を使ってみよう」8月5日	28	4	5
夏休みキッズウィーク	15	281	224
自由研究等の課題学習支援 7月22日～8月15日			

◆地域活性化事業	5年度	4年度	3年度
秋のふるさと館まつり(9月24日)			
「青空マーケット」「ダンスステージ」「タタミノウエデ」「こども縁日」「クイズラリー」「漫画ワークショップ」等	来場者 3,129	来場者 3,690	中止
春のふるさと館まつり(3月5日)			
「青空マーケット」「まちのステージ うぶすな」「タタミノウエデ」「まちのマンガコンテスト」「gogo市」「mama-on」「クイズラリー」等	来場者 3,218	来場者 2,176	中止
益子焼陶芸イベント(2月12日)への協力 令和4年度春のふるさと館まつりにて実施した「益子焼陶芸イベント」。その第2回を実施するため実行委員会が立ち上がり、高津区役所・まちの企画室後援のもと、当館の会場提供協力という形で実現した。			
高津区民祭(7月30日)への参加・協力			
本部会場として施設提供			
まちのマイスター体験講座			
第1回「世界の珈琲のみくらべ3」1月6日	23	次年度へ延期	次年度へ延期
第2回「メイドインローカル～Lenのお菓子やパンの秘密を探る」2月13日	18	中止	中止
第3回「自分の体質を知り、健康な生活のために漢方を活用しよう」3月12日	27	中止	中止
ぶらり散歩			
二子の散策と「老舗料亭やよい」訪問 10月9日	23	22	22
みちまちラウンジ事業(談話室開放、書棚整備、印刷機設置など)			
地域連携・学習支援事業(校外学習受入、講師派遣、バルマーク収集、廃油回収協力など)			
大山街道地域コーディネーターとの連携			
地域コーディネーター連絡会議 4回			
大山街道ふるさと館サポーターズクラブとの連携			
サポーターズクラブ役員会、総会など 役員会1回・総会1回			
寄席・落語膝栗毛 in 大山街道ふるさと館			
第1回寄席 落語膝栗毛 4月15日	50	42	37
第2回寄席 落語膝栗毛 8月26日	60	52	44
第3回寄席 落語膝栗毛 12月16日	48	51	45

高津第一社協との連携			
ふるさと館食堂(福寿草の会会食会)後援	2回75人	実施なし	実施なし
川崎ウォーキング協会との連携			
ウォーキングステーション	1,047	1,268	1,807
イベントホール ギャラリー利用(公募)			
川崎市を走る鉄道	259	203	132

◆自主事業	5年度	4年度	3年度
大山街道関連物品等の販売			
大山街道ガイドブック「訪ねて楽しい大山街道」の販売及び委託販売	123部	139部	131部
その他冊子販売、書籍・物品(手ぬぐい)の受託販売			

(成果・課題等)

<ul style="list-style-type: none"> ・4月から9月半ばまで5ヶ月以上もの長期に渡り外壁塗装工事及び屋上防水工事が行われる中、足場の設置、撤去の4月と9月の計18日間午前・午後の貸館停止時期を設けるなど貸館利用には大きな影響が及んだが、駐輪スペースは確保し、利用者の皆様にご理解を得ながら貸館は好調に推移し、利用料収入は過去最多であった令和4年度には及ばなかったものの令和3年度を上回る歴代2番目を記録した。 ・門扉の設置(市費)、各階トイレに自動水栓を導入(市費)、2階、3階のカーテンの交換、和室のふすま障子の張り替え、談話室のテーブル・椅子の一新、スポーツミラーの購入など、様々な施設設備の改善・充実を図ることができた。 ・地域活性化事業の充実・推進として、秋のふるさと館まつり、春のふるさと館まつりは、いずれもまちの企画室と連携し、多彩で充実した内容で3,000人を超える多くの来場者を記録した。また、まちの企画室提案事業で、令和4年度の春のふるさと館まつりで開催された、益子焼陶芸づくりイベントが、内容を拡充させ、ふるさと館で開催され注目を集めた。 ・「昔のくらしと道具たち」展は、川崎市市民ミュージアム主催、大山街道ふるさと館共催により開催し、夏休みなど多くの小中学生、家族連れが訪れ2,300名を超える来場者を記録した。第4回企画展「高津で生きた女性たち」は、これまでの当館にはないこの地域の女性に焦点を当てた企画で、料亭やよい様に協力いただき多数の貴重な資料を展示、タウンニュース等で大きく紹介され、3,121名の来場者を記録した。話題性のある企画展を次々と開催したことで、新聞等に掲載されるなど注目を集めた。 ・公募によるイベントホールのギャラリー利用では、5月に「鉄道写真展」が開催され、注目を集めた。 ・コロナ禍で見合わせていた「まちのマイスター講座」を復活させ、地域の専門家に講師となっただき、多彩なテーマで3つの講座を実施し、いずれも好評であった。 ・貸室紹介・施設紹介・企画展紹介の動画を当館ホームページおよびYouTubeに掲載、自主事業で販売している書籍等の通信販売などの取り組みを行い、利用者サービスの向上と館の広報に努めた。 ・子どもたちの夏の課題学習等を支援する「夏休みキッズウィーク」だが、令和5年度は近隣中学校で、夏休みの地域学習に関する課題が出なかったため、夏の学習目的の来館が少なかった。 ・夏休みふるさと発見講座、ふるさと探究講座(全3回)、企画展記念講演会、落語膝栗毛でメールフォームによる申込を試行的に取り入れ、申し込みの利便性を向上することができた。

＜子ども夢パーク＞指定管理期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日

令和5年度は第4期指定管理期間の3年目。認定 NPO 法人フリースペースたまりばとの共同運営事業体で管理・運営を行った。

コロナ禍の影響がピークであった令和2年度以降、年々戻りつつある利用者の傾向を参考とし、「子どもの居場所」であり続けるため、自由な発想で、遊び・学び・つくり続ける姿を大切に、子どもたちと話し合いながら、工夫を重ねて日々の運営を行った。

また、7月23日に子ども夢パーク開設20周年を迎えた。記念事業として、当日に「夢パおたんじょう日まつり」を実施したほか、20周年イヤーとして年間を通して記念事業を実施した。

ア) 施設利用状況

	5年度	4年度	3年度
施設利用者数	72,052	68,309	60,674
団体利用件数	1,285	990	971
スタジオ利用者数	1,682	1,168	1,359

イ) 事業実施状況

◆イベント事業	5年度	4年度	3年度
夢パークで遊ぼうウイーク	1,895 (5日間)	1,709 (5日間)	中止
あそぼうパン	—	中止	中止
夢パおたんじょう日まつり～ありがとう・おめでとう・これからも～(7月23日)	1,450	1,311	中止
KUJIROCK 2023			
SUMMER (8月27日)	52	33	中止
WINTER (2月4日)	56	中止	中止
SPRING (5月28日)	40	中止	中止
ゆるROCK	—	中止	25
こどもゆめ横丁2023 (11月5日)	1,963	1,887	1,268
横丁アスレチックを作ろう (1月27・28日)	22	—	—
クリスマスイベント (12月22日)	135	124	193
初夢！新春イベント (1月7日) ～餅つき、どんど焼き・書初め・昔あそび～	959	923	464

◆子どもの遊び・活動に関わる事業	5年度	4年度	3年度
きれいにし隊	88	16	57
親子でもっとあそぼう会	246	336	145
おはなしおはなしパーク	102	184	169
畑の日	—	59	34
スタジオ講習	111	63	70
スタジオ会「サタデーナイトスタジオ」	132	138	89
おさがりバザール	3,405	3,618	3,714
「ふるさと」を歌おう	175	67	126

メンテナンスの日	40	108	30
ゆるりであそぼう、話そう会	251	220	103
金曜あそぼう会	342	171	172
合同見学会（全9回）	223	184	—

◆連携協働事業（子ども・市民・地域・行政等）	5年度	4年度	3年度
川崎市子ども会議	492	339	357
主催：支援委員会			
夢パークをつくりつづける会	177	168	139
所長講演会（12月3日）	34	45	47
大掃除大作戦（3月23日）	60	35	55
主催：ちいくれん			
ちいくれん「あそぼうディ」（5月25日）	32	65	19
ちいくれん「オープンディ」（9月14日、12月20日、2月8日）	149	—	—
主催：オレンジリボンたすきリレー実行委員会		※中継地点として参加	
オレンジリボンたすきリレー（10月22日）	15	25	実施なし
夢パーク20周年記念 市民連携事業			
20周年実行委員会（5月20日、6月17日、7月15日、9月16日、10月21日）	86	—	—
布芝居「なにぬのや」（10月9日）	30	—	—
自主上映イベント「里に来たらええやん」（2月12日）	100	—	—
ちいくれん「にこにこあおむし人形劇団」（11月30日）	96	—	—
かわさき子どもの権利の日事業			
まさジィ&西やん座談会(12月17日)	33	—	—
かわさき子どもの権利の日のつどい(12月9日)への参加(出張ミニ夢パーク)			
高津区子ども子育てフェスタ(9月17日)への参加(出張ミニ夢パーク)			

◆自主事業	5年度	4年度	3年度
実習生等の受け入れ	3件6人	4件9人	なし
子どもの遊びに関わる大人の養成基礎講座	中止	中止	中止
出張プレーパーク(スタッフ派遣)	1件1人	1件2人	4件8人

(成果・課題等)

<ul style="list-style-type: none"> 毎年11月に開催する「こどもゆめ横丁」の開催に向けては、こどもゆめ横丁実行委員会(YTK)が4月から活動を始めた。中学生・高校生だけでなく遠方からの小学生の参加も増え、子どもの声から実現した企画も多数あった。 中高生と共にスタジオ会「サタデーナイトスタジオ(SNS)」を毎月開催した。多くの参加者による、意見交換や交流の場となっている。令和5年度は、OBに頼らず高校生自身がKUJIROCKの企画・準備・運営など全てを積極的に行なった。

- ・フリースペースえんにおいても、子どもたちの学校外での育ち・学びを補償し、オンラインも活用した幅広い活動を行った。
- ・令和4年度に全天候広場「たいよう」のトイレが温水シャワールームへと改修されたことによって、冬場の温水シャワーがある安心感からドロ遊びを見守る保護者の増加が感じられる。
- ・テレビや映画の影響を受けて、視察や見学の問い合わせが増え続けており、その対応が課題となっている。少人数の視察は、複数団体で同時に視察を受けてもらうなど、負担軽減のために工夫をしていきたい。また、自主事業における物販の一環として、視察用の資料を用意し、視察にかかる実費などの費用的な負担の軽減も図りたい。

(2) 指定管理者応募申請に向けての取組（定款第4条第1項第4号）

川崎市の生涯学習・文化施設の指定管理者制度の導入に対応し、NPO 法人や民間事業者との共同運営事業体の構成を視野に指定管理者応募申請の検討を行った。

第5期大山街道ふるさと館の指定管理者募集への対応として、「大山街道ふるさと館事業検討委員会」で7月の公募に向けた検討を行った。9月のプレゼンテーションを経て、10月に指定管理予定者に選定され、12月の川崎市議会にて承認された（11/27 提出、12/8 採決）。

3 生涯学習活動及び情報に関する運営管理受託事業（公3）

生涯学習に関する活動及び生涯学習に関する情報の提供を行うことで、川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図ることを目的とした事業を受託している。

（1）青少年育成事業（定款第4条第1項第5号）

①地域の寺子屋事業

ア) 寺子屋先生養成講座の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部地域教育推進課）

	5年度	4年度	3年度
受講者合計	138	184	198
開催	9期（全36回）	9期（全36回）	9期（全34回）
延べ参加人数	475	554	597

実施状況

期	期間	回数	会場	受講者数	延べ参加人数
1期	令和5年 5月31日(水) ～ 6月21日(水)	4	橘分館	10	39
2期	令和5年 6月5日(月) ～ 6月26日(月)	4	生涯学習プラザ	15	47
3期	令和5年 6月28日(水) ～ 7月19日(水)	4	多摩市民館	18	56
4期	令和5年 8月23日(水) ～ 9月13日(水)	4	教育文化会館	8	21
5期	令和5年9月20日(水) ～10月11日(水)	4	麻生市民館	12	44
6期	令和5年10月17日(火) ～11月7日(火)	4	高津市民館	18	57
7期	令和5年11月15日(水) ～12月6日(水)	4	中原市民館	11	41
8期	令和6年1月11日(木) ～2月1日(木)	4	幸市民館	20	72
9期	令和6年2月7日(水) ～2月28日(水)	4	生涯学習プラザ	26	98

イ) 地域の寺子屋開設及び準備等の支援

令和5年度も、地域の寺子屋開設及び準備や運営等の相談が数件あった。

（2）生涯学習情報提供事業（定款第4条第1項第5号）

①生涯学習情報収集・提供事業業務の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課）

市内を中心とした「かわさきの講座・イベント情報」「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」の収集・整理・入力・提供および、生涯学習情報に関する相談受付業務を、川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課より受託している。実績数については p.9 を参照

(3) 社会参加共生推進学習事業（定款第4条第1項第5号）

①社会人学級業務の受託（川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課）

様々な事情により十分に学習できなかった人や、もう一度学び直したいと考えている人が、地域社会の中で共に学び合い、より主体的に生きられるよう、中学校課程の学習領域で、国語、数学等、日常生活を送るための基礎的知識と教養を学ぶ社会人学級を実施している。

教 科：国語、数学

開 設 期 間：令和5年5月16日(火)～令和6年3月1日(金) ※8月は休講

国語 毎週火曜日30回

数学 毎週金曜日30回

	5年度	4年度	3年度
受講者数	47	37	58
国語	23	18	27
数学	24	19	31
延べ参加者数	903	665	929
国語	488	326	506
数学	415	339	423

(成果・課題等)

- ・寺子屋先生養成講座については、プラザ・教文・市民館を会場にして実施した。
令和5度は、特に「中学校寺子屋先生養成講座」への関心が高まっていることを受け、「中学校寺子屋先生養成講座」を二期、「小中学校寺子屋先生養成講座」を一期実施した。令和5年度は一般競争入札となり、チラシ配架・講座案内を4月1日より開始したため、1～4期の受講者の応募が例年に比べ減少した。
- ・生涯学習情報収集・提供事業については、市民の学習機会の拡大につながるよう幅広い学習情報の提供を行うため、市民館、図書館、博物館等の生涯学習関連施設、市内を中心とする関係団体、大学、民間教育機関などから情報を収集した。令和5年度は、講座やイベントの開催が増えたことや、主催団体から掲載の依頼も増え、それらの開催情報を丁寧かつ積極的に収集することで、財団のホームページ「講座・イベント情報」に学習情報を掲載した。
- ・「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」については、平成31年度登録の34件について再登録のお知らせを郵送とメールで行い手続きを進めた。

II 収益事業

1 生涯学習に関する多彩な体験講座事業（収1）

(1) スポーツ教室（定款第4条第1項第5号）

ア) スポーツ教室

市民が体力や健康状況に合わせたトレーニングやエクササイズ等に気軽に参加することで、健康な身体づくりと受講生同士の交流をめざし「健康・体力・仲間づくりスポーツ教室」を実施している。

	5年度	4年度	3年度
教室数	54	54	54
受講者合計	1,698	1,633	1,417
延べ参加人数	13,588	13,594	12,399

実施状況

教室名	5年度			4年度			3年度		
	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数
ヨーガ	3	133	1,144	3	132	1,205	6	162	1,539
気功太極拳(火・水曜日)	-	-	-	-	-	-	6	197	1,861
気功太極拳 火曜日	3	128	1,178	3	126	1,209	-	-	-
気功太極拳 水曜日	3	121	1,208	3	128	1,261	-	-	-
体幹バランス	-	-	-	1	16	74	-	-	-
体の動き作り	-	-	-	1	4	23	-	-	-
ストレッチ健康体操	3	124	1,095	3	121	1,077	3	88	785
たのしいフラダンス	3	80	749	3	71	681	3	67	654
体幹UPストレッチ体操	3	132	1,180	3	130	1,199	3	120	1,157
エアロビクス	-	-	-	-	-	-	3	94	858
エアロビシェイプ	3	133	1,107	3	109	914	-	-	-
ピラティス(A)	3	74	644	3	80	627	3	75	613
ZUMBA	3	125	970	3	110	997	3	113	1,104
ZUMBA 2020	-	-	-	-	-	-	3	55	406
ピラティス(B)	-	-	-	3	72	598	3	62	546
筋力アップトレーニング	3	91	769	3	66	468	-	-	-
ストレッチ&ヨガ	3	123	966	3	125	1,056	3	107	923
おとなバレエ	3	79	695	3	64	615	3	71	622
脳トレ&筋トレ	3	45	319	-	-	-	-	-	-
ボクサ de エクサ	-	-	-	1	11	59	3	45	371
リンパと練功	3	115	554	2	73	430	-	-	-

りらっくすストレッチ	3	75	310	1	30	139	-	-	-
親子リトミック(ベビー)	3	35	194	3	46	283	3	57	331
親子リトミック(幼児)	3	43	273	3	60	388	3	56	358
こども体操	3	42	233	3	59	291	3	48	271

※親子リトミック(ベビー)(幼児)・こども体操は親子一組でカウント

イ) 子どもの泳力向上プロジェクト

地域のスイミングスクールやスポーツクラブと連携し、泳ぎが苦手な小学生を対象に、子どもの泳力向上を図ることを目的とした水泳教室の開催にかかわる事業を実施した。

	5年度	4年度	3年度
定員	6,213	6,876	—
申込者数	4,403	4,721	—
参加決定者数	2,555	2,626	—
延べ参加決定者数	3,806	4,276	—

(2) 文化教室(定款第4条第1項第5号)

市民が手軽に趣味や生活技術等を学ぶことや受講生同士の交流をめざし、「キラリ文化教室」を実施している。

	5年度	4年度	3年度
受講者合計	400	364	320
延べ参加人数	1,479	1,264	1,064

実施状況 ※実施回数は、春期・秋期は各教室とも5回を基本とし、冬期は2回から5回としている。

春期 5月～7月

教室名	5年度		4年度		3年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽しく歌の教室	24	105	18	73	-	-
俳句入門(3回)	20	53	20	59	23	61
メディカルハーブ&アロマテラピー	16	72	13	62	16	75
子育てに役立つ色彩心理	-	-	-	-	11	20
季節の薬膳(3回)	30	86	-	-	-	-
チーズを気軽に楽しむ	17	80	-	-	-	-
色えんぴつ画入門	16	69	17	62	16	75
ステップアップ!色えんぴつ画	20	92	14	55	17	72
ビールの世界へようこそ	-	-	-	-	13	38
季節のフラワーアレンジメント	-	-	10	20	-	-

秋期 10月～12月

教室名	5年度		4年度		3年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室	26	119	20	82	-	-
切り絵教室	12	58	16	68	16	76
メディカルハーブ&アロマテラピー	16	78	16	71	16	73
色えんぴつ画入門	16	72	15	59	16	69
季節のフラワーデザイン	-	-	13	24	-	-
チーズを気軽に楽しむ	16	77	16	75	16	76
ステップアップ!色えんぴつ画	19	84	15	66	21	94
楽しい味噌作り	-	-	-	-	16	16
俳句入門(3回)	19	55	20	57	17	48

冬期 2月～3月

教室名	5年度		4年度		3年度	
	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室(5回)	25	120	21	90	-	-
色えんぴつ画入門(3回)	16	37	18	51	16	45
メディカルハーブ&アロマテラピー(3回)	12	33	18	51	12	35
俳句入門(3回)	20	59	20	55	20	60
片付け術(2回)	-	-	-	-	30	56
ステップアップ!色えんぴつ画(3回)	24	60	16	44	19	50
はじめてのZoom(3回)	-	-	-	-	9	25
季節の薬膳(2回)	36	70	24	68	-	-
暮らしを彩る色彩講座(3回)	-	-	24	72	-	-

(3) 陶芸教室(定款第4条第1項第5号)

市民が陶芸を通して作品に対する豊かな感性を磨くとともに、技術の習得や受講生同士の交流をめざし、広く受講生を募集する「陶芸教室」、陶芸教室修了生や作陶経験者を対象とする「陶芸『一般開放』」、初心者を対象とする「初心者陶芸教室」を実施している。

ア)「陶芸教室」水・土曜日(各コース全12回を基本とする)

令和3年度より、第2期のみ全12回を6回の2分割で実施している。

令和5年度も分割での募集を行ったが、12回通して申し込んだ方が多かったため、受講者数は減少したが、延べ参加人数が増加となった。

		5年度	4年度	3年度
・手びねりコース (2コース×3期)	受講者数	93	118	107
	延べ参加人数	1,020	1,062	936
・ろくろコース (2コース×3期) (1コース×1期)※	受講者数	75	93	86
	延べ参加人数	894	786	768

※令和5年度は、慢性的なキャンセル待ちを解消するための特例として、火曜ろくろを実施した。

イ) 「陶芸『一般開放』」木・金曜日(各コース全3回)

		5年度	4年度	3年度
・手びねりコース (16コース×2期) (12コース×1期)	受講者数	173	208	220
	延べ参加人数	519	624	660
・ろくろコース (16コース×2期) (12コース×1期)	受講者数	371	370	356
	延べ参加人数	1,113	1,110	1,068

ウ) 「初心者陶芸教室」3教室実施(各教室全4回)

令和5年5月14日(日)～令和6年2月18日(日)

	5年度	4年度	3年度
実施回数(教室数)	3	3	3
受講生数	47	45	43
延べ参加人数	188	180	172

エ) 「初心者電動ろくろ教室」2教室実施(各教室全4回)

兼ねてより要望の多かった電動ろくろの基礎導入講座を、在籍受講生のみを対象に令和4年度より補習的な特別講座として実施している。

通常年1教室だが、令和5年度はキャンセル待ち解消のための特例として2教室とした。

令和5年5月14日(日)～令和5年10月15日(日)

	5年度	4年度	3年度
実施回数(教室数)	2	1	—
受講生数	17	11	—
延べ参加人数	68	44	—

(4) その他

①特別教室

文化・スポーツに関して、時代に即したトピックとなるテーマを取り上げ「特別教室」として学級・講座を開催している。

令和5年度については「子ども向けPC教室」を継続実施するとともに、季節に即した教室「薬膳」「フラワーデザイン」、夜間講座として「ミニブリッジ」を実施した。

また、かわさき市民アカデミー開学30周年を祝うイベント(例年はフェスタ)で、体験教室として「アロマでバスタイムを楽しもう!」と「ウォーキングサッカー」を行った。

ア) 子ども向けPC教室「はじめてのプログラミング」

令和5年8月8日(火)・9日(水)

	5年度	4年度	3年度
参加者数	21	20	10

イ) 季節の薬膳(全2回)

令和5年8月31日(木)・9月14日(木) 参加者数33人 延べ人数60人

ウ) 季節のフラワーデザイン(ハロウィン)(全1回) 令和5年9月28日(木)	参加者数 5人 延べ人数5人
エ) 季節のフラワーデザイン(クリスマス)(全1回) 令和5年11月9日(木)	参加者数19人 延べ人数19人
オ) 「夜間講座」ミニブリッジ教室(全3回) 令和6年2月21日・28日・3月6日(火)	参加者数 6人 延べ人数14人
カ) アロマでバスタイムを楽しもう！(全1回) 令和5年12月10日(日)	参加者数13人 延べ人数13人
キ) ウォーキングサッカー(全1回) 令和5年12月10日(日)	参加者数11人 延べ人数11人
ク) 楽しいフラダンス基礎(全10回) 令和5年5月11日(木)～、7月13日(木)	参加者数12人 延べ人数102人
ケ) ボクサ De エクサ①(全4回) 令和5年4月25日～7月11日(火)	参加者数28人 延べ人数72人
コ) ボクサ De エクサ②(全3回) 令和5年9月12日～11月14日(火)	参加者数24人 延べ人数53人
サ) ボクサ De エクサ③(全6回) 令和5年12月5日～令和6年3月5日(火)	参加者数24人 延べ人数128人
シ) 気功太極拳・基礎①(全6回) 令和5年4月18日～5月30日(火)	参加者数39人 延べ人数186人
ス) 気功太極拳・基礎②(全3回) 令和5年10月24日～11月7日(火)	参加者数28人 延べ人数72人
セ) 気功太極拳・基礎③(全3回) 令和6年2月6日～2月20日(火)	参加者数26人 延べ人数58人
ソ) バランス・エクササイズ①(全3回) 令和5年9月8日～11月10日(金)	参加者数23人 延べ人数46人
タ) バランス・エクササイズ②(全3回) 令和5年12月8日～令和6年2月9日(金)	参加者数20人 延べ人数49人

(成果・課題等)

・スポーツ教室については、個々の講座において恒常的に参加者が少ない講座については内容等の見直しを図り、新規講座で参加者が少ない場合は、継続しての実施は行わなかった。受講希望者の多い教室は空いている広い部屋を効率的に利用しながら、受講者数を伸ばした。また、「たのしいフラダンス」の受講生が、市民アカデミーのフェスタ(開学30周年を祝うイベント)において日頃の練習の成果を発表した。

- 令和5年度の「子どもの泳力向上プロジェクト事業」では、2期が毎回再募集となっていることから、2回目のチラシ配布を夏休み明けにしたところ、2期の応募者が非常に多くなった。引き続きより多くの小学生が受講できるように工夫していくことが必要である。
- 文化教室については、令和4年度に引き続きロビーコンサートで「楽しく歌の教室」受講生の歌声を披露してもらった。「ステップアップ色えんぴつ画」「季節の薬膳」では、定員を上回る安定した応募があり、受講生の関心の高さがうかがえた。
- 「陶芸教室」や「初心者電動ろくろ教室」は令和5年度も受講希望者が多く、慢性的なキャンセル待ちがあったため、特例として新たなコースを実施したり、講座回数を増やしたりしてキャンセル待ちを解消するようにした。
令和4年度から実施している電動ろくろの導入講座は、令和5年度も「陶芸教室ろくろコース」への新規受講生の増加を支えた。
- 陶芸教室(水曜、土曜)についてもカリキュラムの工夫や情宣活動が功を奏し、令和5年度も安定した受講生を確保できている。今後も受講希望者が多数に及んだ際には、初心者陶芸教室と同様に、定員数を上回る形式での開講も視野に入れて展開していきたい。
- 特別教室について、「子ども向け PC 教室」は、プログラミングの楽しさを実感できるよう夏休みの中盤に2日間の日程で動くゲームづくりを行った。夏休み楽しいキッズセミナーの PC 教室に参加できなかった児童が本教室を受講できたことで好評を得た。
「スポーツ教室」では、本講座にはない球技の講座として令和5年度も「ウォーキングサッカー」を実施した。
「文化教室」では、「夜間講座・ミニブリッジ」において、期待した受講者数に達しなかったものの集まった受講者には好評であった。

2 生涯学習関連施設職員研修事業（収2）

（1）児童健全育成事業（定款第4条第1項第5号）

①川崎市放課後子ども総合プラン職員資質向上研修事業の受託（こども未来局青少年支援室）

川崎市の生涯学習関連施設であるこども文化センター・わくわくプラザ等の職員の資質向上を目指した研修事業である。

・実施期間：令和5年6月29日～令和6年2月9日

	5年度	4年度	3年度
延べ受講者数	2,389※	—	1,943

※内オンライン参加者 1,402人

回	内 容	回	内 容
1	特別な配慮が必要な児童とその保護者への理解と支援	11	感染症等の予防及びまん延の防止
2	児童虐待	12	子どもの権利
3	LGBTQ	13	室内・室外での遊びや体験活動を通じたコーチング☆
4	特別な配慮が必要な児童への関わり方	14	地域施設や組織の理解と連携の工夫
5	アンガーマネジメントによる感情の理解	15	保護者・家庭との連携
6	学校や地域との連携	16	中高生への関わり方
7	地域施設や組織の理解と連携の工夫☆ (事例研修・グループワーク)	17	地域施設や組織の理解と連携の工夫☆ (事例研修・グループワーク)
8	いじめの理解と対応	18	要望及び苦情への対応マニュアルの作成、体制の整備
9	外国につながる子どもの支援	19	児童健全育成論
10	通信、便りの工夫	20	アレルギー対応(エピペン実習含む)

☆は会場のみ（無印はオンライン併用）

（成果・課題等）

・令和4年度は受託することができなかったが、令和5年度は受託することができた。オンライン受講者が増え、全体の受講者数も伸びているので、職員のスキルアップや人数確保などオンライン体制を整える準備を引き続き進めたい。

Ⅲ その他の事業

1 財団職員研修

開催日	内 容	対 象	参加者数
4月 3日	生涯学習財団について (新規採用職員研修)	財団職員 (新規採用職員)	2
4月 3日	総務・経理実務講習	財団職員	19
7月 6日	応急手当・普通救命講習	財団職員	11
7月13日	青少年地域間交流事業(サマーキャンプ) 引率者研修	財団職員(サマー キャンプ引率者)	7
8月29日	災害時、皆さんは今のマニュアルで 動けますか?	財団職員	15
8月29日	経理事務執行マニュアルについて	財団職員	18
2月29日	災害時の行動に関する研修	財団職員	19
2月29日	人事評価制度の導入について	財団職員	16

2 消防・防災訓練

(1) 令和5年8月29日(火) 9:00~10:30

- ①訓練種別 総合訓練(火災想定)
- ②訓練内容
 - ア 非常放送設備の取扱
 - イ 火元確認、初期消火
 - ウ 連絡・通報
 - エ 避難誘導
 - オ 救助(応急処置)
 - カ 非常持ち出し
 - キ 設備の安全対策・点検
 - ク 消防設備・消火器の取扱訓練

(2) 令和6年2月29日(木) 9:00~9:35

- ①訓練種別 総合訓練(地震想定)
- ②訓練内容 ア 非常放送設備の取扱
イ 避難誘導
ウ 救助・応急処置
エ 非常持ち出し
オ 設備の安全対策・点検
カ 消防設備、消火器の取扱
キ 連絡・通報

3 他の機関、団体が行う事業への協力

<共催>

- (1) ミミケロ子育ておしゃべり広場

<後援>

- (1) ゆりがおか児童合唱団 第46回定期演奏会
- (2) 第32回体操フェスティバルかわさき2023
- (3) 川崎市スポーツ指導者協議会 主管更新研修
- (4) 川崎市スポーツ指導者協議会主管「統合型地域スポーツ体験研修会」
- (5) 講座「源氏物語」54帖読み切り
- (6) かわさき体操のつどい2023
- (7) 2023-少年の祭典「ボレロ」
- (8) 第3回元住吉ミュージック・フェスティバル
- (9) なかはらミュージカル第11回公演
- (10) 体力フェア2024

4 職員採用

採用日	職 種	役 職	採用者数		公募募集期間
			推薦	公募	
4月1日	一般嘱託 職員	総務室 財務係	1	-	
7月1日	一般嘱託 職員	事業推進室 事業推進係	1	-	
10月1日	一般嘱託 職員	事業推進室 事業推進係	1	-	

5 評議員会・理事会の開催状況

	開催年月日	主な決議事項等
第1回 理事会	令和5年 5月24日	決議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告の承認について ・令和4年度決算に係る計算書類の承認について ・令和5年度定時評議員会の開催について
評議員会 (定時)	令和5年 6月16日	決議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度決算に係る貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について ・理事の選任について ・監事の選任について
第2回 理事会	令和5年 6月16日	決議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・常務理事(業務執行理事)の選定について その他 <ul style="list-style-type: none"> ・行政庁への定期提出書類について ・大山街道ふるさと館第5期指定管理者応募申請に係る提出書類への押印依頼について
第3回 理事会	令和5年11月15日	報告 <ul style="list-style-type: none"> ・代表理事等の上半期職務執行状況報告について その他 <ul style="list-style-type: none"> ・電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定について ・市の定年延長に伴う報酬の見直しについて ・令和5年度役員業績評価の実施について
第4回 理事会	令和6年 1月30日 (書面開催)	決議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度臨時評議員会の開催について
評議員会 (臨時)	令和6年 3月 6日	報告 <ul style="list-style-type: none"> ・市の定年延長に伴う報酬の見直しについて 決議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・役員及び評議員の報酬並びに費用支給に関する規程の一部改正について
第5回 理事会	令和6年 3月19日	報告 <ul style="list-style-type: none"> ・代表理事等の下半期職務執行状況報告について ・嘱託職員等就業規程の一部改正の専決処分について ・令和5年度第一次収支補正予算の専決処分について ・インボイス制度並びに電子帳簿保存法に対する取組み 決議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業計画について ・常勤役員の報酬並びに費用支給に関する規程の一部改正について ・令和6年度収支予算書及び令和6年度生涯学習推進特定資産の一部取崩しについて ・行政庁への定期提出書類『資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類』について その他 <ul style="list-style-type: none"> ・嘱託職員の人事評価について